



全病棟で薬剤師常駐を開始

平成24年度診療報酬改定で新設された「病棟薬剤業務実施加算」の算定要件として、すべての病棟で薬剤師が週20時間以上病棟業務を行うことが規定されています。これに伴い、2013年4月から全病棟に薬剤師を配置し、病棟薬剤業務を開始しました。今後、2013年8月に「病棟薬剤業務実施加算」を算定するために、病棟業務時間と業務内容を段階的に拡大していく予定です。

病棟スタッフの一員として、より良い薬物療法が提供できるよう努めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

薬剤師公募のお知らせ

薬剤師を公募しています。

応募締切日：2013年5月24日（金） 17:00 必着

選考試験日：2013年6月6日（木）10:00～

採用予定日：2014年4月1日

詳細は、<http://www.hosp.yamaguchi-u.ac.jp/recruit/#ttl02Anchor>を参照してください。

投与期間制限解除のお知らせ

アイファガン点眼液0.1%（一般名：プリモニジン酒石酸塩）＜緑内障・高眼圧症治療剤＞（緊急購入薬）

アジルバ錠20mg（一般名：アジルサルタン）＜高血圧症治療剤＞

イグザレルト錠 10・15mg（一般名：リバーロキサバン）＜選択的 direct 作用型第 Xa 因子阻害剤＞

サムチレル内用懸濁液 15%（一般名：アトバコン）＜ニューモシスチス肺炎治療薬＞

レグナイト錠 300mg（一般名：ガバペンチン エナカルビル）＜レストレスレッグス症候群治療剤＞

薬価収載後1年が経過したため、2013年5月1日から投与期間制限が解除され長期投与可能

販売中止のお知らせ

ウロキナーゼ静注用6万単位「ベネシス」（一般名：ウロキナーゼ）＜線維素溶解酵素剤＞

在庫限りで削除する予定です。（代替薬：ウロナーゼ静注用6万単位）

経過措置期間：2013年4月1日から2014年3月31日（予定）

削除薬のお知らせ

下記薬剤のオーダ中止。

オーダ中止日	薬剤名	代替薬
2013.04.16	ペルジピン LA Cap 40mg	アダラート L 錠 20mg、アダラート CR 錠 20mg

「ワクチン」の期限切れに注意！

他施設において、期限切れのワクチンを接種した事例が散見されています。ワクチンを在庫している部署は、今一度、期限をご確認の上、薬剤部へご連絡ください（内線：2724）。

禁忌追加のお知らせ

アジルバ錠20mg（一般名：アジルサルタン）＜高血圧症治療剤＞
 エカード配合錠HD（一般名：カンデサルタン シレキセチル/ヒドロクロロチアジド）＜高血圧症治療剤＞
 プロブレス錠8mg（一般名：カンデサルタン シレキセチル）＜高血圧症・慢性心不全治療剤＞
 イルベタン錠100mg（一般名：イルベサルタン）＜高血圧症治療剤＞
 ロングス錠5mg（一般名：リシノプリル塩酸塩）＜高血圧症・慢性心不全治療剤＞
 エースコール錠2mg（一般名：テモカプリル塩酸塩）＜高血圧症治療剤＞
 オルメテック錠20mg（一般名：オルメサルタン メドキシミル）＜高血圧症治療剤＞
 コバシル錠4mg（一般名：ペリンドプリルエルブミン）＜高血圧症治療剤＞
 タナトリル錠5mg（一般名：イミダプリル塩酸塩）＜高血圧症・糖尿病性腎症治療剤＞
 ディオバン錠80mg（一般名：バルサルタン）＜高血圧症治療剤＞
 コディオ配合錠EX（一般名：バルサルタン/ヒドロクロロチアジド）＜高血圧症治療剤＞
 プレミネント配合錠（一般名：ロサルタンカリウム/ヒドロクロロチアジド）＜高血圧症治療剤＞
 ニューロタン錠50mg（一般名：ロサルタンカリウム）＜高血圧症・糖尿病性腎症治療剤＞
 レニベース錠5mg（一般名：エナラプリルマレイン酸塩）＜高血圧症・慢性心不全治療剤＞
 ミカルディス錠20・40mg（一般名：テルミサルタン）＜高血圧症治療剤＞
 ミコンビ配合錠AP（一般名：テルミサルタン/ヒドロクロロチアジド）＜高血圧症治療剤＞

【禁忌】アリスルノール酸塩を投与中の糖尿病患者（ただし、他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の患者を除く）〔非致死性脳卒中、腎機能障害、高カリウム血症及び低血圧のリスク増加が報告されている。〕

販売名類似による取り違え注意のお願い

薬剤名が類似していることから薬剤取り違えに関する医療事件事例やヒヤリ・ハット事例が報告されております。ご注意ください。

「エクセグラン」、「エクセミド」、「エクセラージェ」

販売名	エクセグラン	エクセミド	エクセラージェ
有効成分名	ゾニサミド		サナクターゼM、メイセラージェ、プロクターゼ、オリパーゼ2 S、膵臓性消化酵素T A
剤形	錠100mg、散20%		錠、カプセル、顆粒
薬効分類名	抗てんかん剤		消化酵素製剤
製造販売元	大日本住友	共和薬品工業	Meiji Seika ファルマ

「ノルバデックス」、「ノルバスク」

販売名	ノルバデックス	ノルバスク
有効成分名	タモキシフェンクエン酸塩	アムロジピンベシル酸塩
剤形	錠10mg、錠20mg	錠2.5mg、錠5mg、錠10mg、 OD錠2.5mg、OD錠5mg、OD錠10mg
薬効分類名	抗乳がん剤	高血圧症・狭心症治療薬/持続性Ca拮抗薬
製造販売元	アストラゼネカ	ファイザー

当院未採用

警告、効能・効果、用法用量変更のお知らせ

乾燥弱毒生麻疹ワクチン「タケダ」、乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン「タケダ」、乾燥弱毒生風疹ワクチン「タケダ」、ミールピック(乾燥弱毒生麻疹風疹混合ワクチン)

【用法及び用量に関連する接種上の注意】「一般的注意」、「接種対象者」(第3期、第4期における時限的接種対象者)、「接種時期」の削除

ジェービックV(一般名:乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン) <日本脳炎ワクチン>

【定期接種対象者】の拡大

(3)平成7年4月2日生まれから平成19年4月1日生まれの者のうち、7歳6カ月以上9歳未満の者及び13歳以上20歳未満の者についても定期の予防接種の対象とする。

ダカルバジン注用100(一般名:ダカルバジン) <抗悪性腫瘍剤>

【警告】本剤を含むがん化学療法は、緊急時に十分対応できる医療施設において、がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本療法が適切と判断される症例についてのみ実施。適応患者の選択にあたっては、本剤及び各併用薬剤の添付文書を参照して十分注意。また、治療開始に先立ち、患者又はその家族に有効性及び危険性を十分に説明し、同意を得てから投与開始。

【効能・効果】褐色細胞腫

【用法・用量】シロホスファミド水和物とビンクリスチン硫酸塩との併用において、1日1回600mg/m²を2日間連日静注、少なくとも19日間休薬。これを1コースとし、繰り返す。適宜減量。

トボテシン点滴静注40・100 mg(一般名:イリノテカン塩酸塩水和物) <抗悪性腫瘍剤>

【警告】本剤を含む小児悪性固形腫瘍に対するがん化学療法は、小児のがん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで実施すること。

【効能・効果】小児悪性固形腫瘍

【用法・用量】D法:1日1回、20mg/m²を5日間連日点滴静注。これを1週毎に2回繰り返し、少なくとも1週間休薬。これを1クールとして、投与を繰り返す。適宜減量。D法では、投与量に応じて100mL以上の生理食塩液、ブドウ糖液又は電解質維持液に混和し、60分以上かけて点滴静注。

トラゼンタ錠5mg(一般名:リナグリプチン) <選択的DPP-4阻害薬>

【効能・効果】2型糖尿病 すべての経口糖尿病薬およびインスリンとの併用療法可能

ネオオラルカプセル10・25 mg、内用液10%(一般名:シクロスポリン) <免疫抑制剤>

【効能・効果】非感染性ぶどう膜炎(既存治療で効果不十分であり、視力低下のおそれのある活動性の中間部又は後部の非感染性ぶどう膜炎に限る)

ハイドレアカプセル500 mg(一般名:ヒドロキシカルバミド) <抗悪性腫瘍剤>

【効能・効果】本態性血小板血症, 真性多血症

マグセント注100mL(一般名:硫酸マグネシウム水和物)

<切迫早産における子宮収縮抑制剤/子癇の発症抑制・治療剤>

【効能・効果】重症妊娠高血圧症候群における子癇の発症抑制及び治療

【用法・用量】初回量として、40mLを20分以上かけて静注後、毎時10mLより持続静注。症状に応じて毎時5mLずつ増量、最大投与量は毎時20mLまで

リバロ錠2 mg(一般名:ピタバスタチンカルシウム) <脂質異常症治療剤>

【用法・用量】1~2mgを1日1回経口投与する。適宜増減。最大投与量は1日4mgまで。

ロイナーゼ注用5000(一般名:アスパラギナーゼ) <抗悪性腫瘍酵素製剤>

【警告】本剤は、緊急時に十分対応できる医療施設において、造血器悪性腫瘍の治療に対して、十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本剤の投与が適切と判断される症例についてのみ投与すること。また、本剤による治療開始に先立ち、患者又はその家族に有効性及び危険性を十分に説明し、同意を得てから投与を開始すること。

【用法・用量】(筋肉内投与)1日1回10000K.U./m²を週3回、または1日1回25000K.U./m²を週1回、筋注。適宜減。

社名変更のお知らせ

(変更前) コニカミノルタ → (2013年4月1日以降) コニカミノルタエムジー

(変更前) カイゲン、堺化学医薬事業部、共成製薬 → (2013年4月1日以降) カイゲンファーマ

医薬品・医療機器等安全性情報 No. 300

「医薬品リスク管理計画」の実施について

平成25年4月1日以降に製造販売承認申請される新医薬品とバ 付後続品から、医薬品リスク管理計画(RMP：Risk Management Plan)の策定を制度として導入することになったことから、本制度の概要、今後の取組等を紹介し、医療関係者に医薬品リスク管理計画書の活用をお願いする。

医薬品・医療機器等安全性情報は、医薬品医療機器情報提供ホームページ（<http://www.info.pmda.go.jp/>）又は厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/>）からも入手可能。

Drug Safety Update No.218 より使用上の注意改訂のお知らせ

改訂内容の重要度 : 最重要 : 重要

成分名（薬品名）	主な改訂内容
ガバペンチン (ガバペン錠) ガバペンチンエチル (レグナイト錠)	重大な副作用：横紋筋融解症：観察を十分に行い、筋肉痛、脱力感、CK（CPK）上昇、血中及び尿中ミオグロビン上昇等があらわれた場合には、投与中止、適切な処置。急性腎不全の発症に注意。
カバマセピン (テグレート錠・細粒)	重大な副作用：急性汎発性発疹性膿疱症：多数の小膿疱等の異常が認められた場合には直ちに投与中止、適切な処置。
カンテサルタンジド（イード配合錠 HD） カンテサルタンジド（ミコン配合錠 AP） カンテサルタンジド（コイオ配合錠 EX） カンテサルタンジド（プレミン配合錠）	重大な副作用：急性近視、閉塞隅角緑内障：霧視、視力低下等があらわれることがあるので、急激な視力の低下や眼痛等の異常が認められた場合には投与中止、速やかに眼科医の診察を受けるよう、患者に指導。
コデインリン酸塩水和物 (コデインリン酸塩散 1%「第一三共」、コデインリン酸塩散 10%「タダ」)	相互作用：主として肝代謝酵素 UGT2B7、UGT2B4 及び一部 CYP3A4、CYP2D6 で代謝。妊婦、産婦、授乳婦等への投与：授乳中の婦人には、投与中は授乳を避けさせること。 〔母乳への移行により、乳児で乳児中毒（傾眠、哺乳困難、呼吸困難等）が生じたとの報告あり。なお、CYP2D6 の活性が過剰であることが判明している患者（Ultra-rapid Metabolizer）では、母乳中の乳児濃度が高くなるおそれあり。〕 その他の注意：遺伝的に CYP2D6 の活性が過剰であることが判明している患者（Ultra-rapid Metabolizer）では、本剤の活性代謝産物であるメソンの血中濃度が上昇し、副作用が発現しやすくなるおそれあり。
デノスマブ（遺伝子組換え） (ラマーク皮下注)	重要な基本的注意：本剤又はビスホスホネート系薬剤を長期使用患者において、非外傷性の大腿骨転子下及び近位大腿骨骨幹部の非定型骨折が発現。 重大な副作用： アライキシー：観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。 大腿骨転子下及び近位大腿骨骨幹部の非定型骨折： 観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。
ソラフェニブリン酸塩 (ネオパリン錠)	重大な副作用： 初発症候群、蛋白尿：観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。 低ナトリウム血症：意識障害、全身倦怠感、嘔吐等があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。
パニツムマブ（遺伝子組換え） (ベクティックス点滴静注)	重大な副作用：低マグネシウム血症：QT 延長、痙攣、しびれ、全身倦怠感等が現れることがあり、血清中電解質をモニタリングするとともに、症状の発現に十分注意。異常が認められた場合には、投与中止、適切な処置。低マグネシウム血症に起因した、低カルシウム血症、低カリウム血症等の電解質異常を伴う場合には、特に症状が重篤化することがあるので注意。

成分名（薬品名）	主な改訂内容
トリアムメチン水和物 （フニパックス点滴静注用）	重大な副作用： 痙攣、意識障害：中枢神経症状が現れることがあり、観察を十分に行い、症状が現れた場合には直ちに投与中止、適切な処置。特に腎障害や、脳血管障害等の中枢神経障害のある患者に起こりやすいので、注意。
テラプレビル （テラプレック錠）	重要な基本的注意：易感染性となり、感染症及び感染症の増悪を誘発することあり、白血球分画及びCRP値についても同様に測定。 重大な副作用： 敗血症：易感染性となり、感染症及び感染症の増悪を誘発し敗血症に至ることがあるので、臨床症状（発熱等）及び定期的な白血球分画、CRP値測定等十分な観察を行い、患者の全身状態を十分に観察し、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。 間質性肺炎：咳嗽、呼吸困難等の呼吸器症状や発熱、胸部X線異常等が現れた場合には投与中止、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置。また、咳嗽、呼吸困難等が現れた場合には直ちに連絡するよう患者に注意を与えること。 消化管出血（下血、血便等） 消化管潰瘍：観察を十分に行い、異常があらわれた場合には投与中止、適切な処置。
組換え沈降2価ヒトパピローウイルス様粒子ワクチン（イクサギンワクチン 細胞由来） （サーバリックス）	重大な副反応：急性散在性脳脊髄炎（ADEM）：通常、接種後数日から2週間程度で発熱、頭痛、痙攣、運動障害、意識障害等があらわれる。本症が疑われる場合には、MRI等で診断し、適切な処置。 ギラン・バレー症候群：四肢遠位から始まる弛緩性麻痺、腱反射の減弱ないし消失等の症状があらわれた場合には適切な処置。
インターフェロンβ-1b（遺伝子組換え） （ベタフェロン皮下注用）	重大な副作用： 自己免疫現象：自己免疫性肝炎、全身性エリマトデス、1型糖尿病の増悪又は発症が現れることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与中止、適切な処置。 ネフローゼ症候群：血清総蛋白減少、血清アルブミン低下を伴う重篤な蛋白尿が認められることがあるので、定期的に尿検査（尿蛋白）を行うこと。異常が認められた場合には減量又は休薬するなど適切な処置。

*DSU について：最重要、重要の情報を掲載しています。その他詳細情報については、医薬品・医療機器情報提供ホームページ（<http://www.info.pmda.go.jp/>）で確認可能。

製造販売承認承継のお知らせ

以下の薬の製造販売元等変更

医薬品名	変更前	変更後
ブスルフェクス点滴静注用60mg （緊急購入薬）	協和発酵キリン	大塚製薬 （2013年4月1日以降）
2013年7月1日以降		
アルギニン点滴静注30g「味の素」 エレミンミック注 カーボスター透析剤L・P コアヒビター注射用10・50mg トレーランG液50・75g ネオアミュー輸液 ピカーボン輸液 ヘパリンナトリウム注N5千単位「味の素」	製造販売：味の素製薬	製造販売元：エイワイファーマ 販売元：陽進堂 業務提携：味の素製薬
アミュー配合顆粒	製造販売：味の素製薬	製造販売元：味の素製薬 販売元：陽進堂

「ジゴシン錠」自主回収のお知らせ

ジゴシン錠0.125・0.25mg(一般名:ジゴキシン) <ジギタリス配糖体製剤>

2013年4月、製造後4年を経過した一部ロットにおいて類縁物質の規格を超えていることが判明したため、製造後3年を経過した当該製品(使用期限5年表示品)を回収するとともに使用期限を5年から3年に短縮することとなった。「使用期限3年表示品」出荷開始後、製造後3年以内の「使用期限5年表示品」を回収する予定である。

当院に製造後3年を超えている自主回収該当製品(使用期限5年表示品)はありません。

使用期間変更のお知らせ

ダントリウムカプセル25mg(一般名:ダントロレンナトリウム水和物) <痙性麻痺緩解剤・悪性症候群治療剤>

原薬製造所変更に伴い、3年間の安定性を予測できるデータしかないため、使用期間を変更。

使用期限:(前)製造後5年 (後)製造後3年

販売名称、包装変更等のお知らせ

PPSB-HT 静注用 500 単位「ニチヤク」(一般名:乾燥人血液凝固第 IX 因子複合体) <血液凝固因子製剤> (緊急購入薬)

輸注器セット内のディスプレイ・ダブル注射筒の開封方法変更: カット開封用の「切り口」廃止

ベタニス錠 25mg(一般名:ミラベグロン) <過活動膀胱治療剤>

錠剤の印字を製品名と含量表示に変更: 「325」 「ベタニス25」

識別コードの削除: 錠剤、PTPシート、アルビロー包装、個装ケース、添付文書

コバシル錠4mg(一般名:ペリンドプリルエルブミン) <高血圧症治療剤>

PTPシート裏面にGS1コードを追記。

ブスルフェクス点滴静注用60mg(一般名:ブスルファン) <造血肝細胞移植前治療薬> (緊急購入薬)

ボトル・個装箱のデザイン変更、会社名の変更「協和発酵キリン株式会社」「大塚製薬株式会社」

光糖液5%50・100mL(一般名:ブドウ糖) <ブドウ糖注射液>

ボトル・包装箱の製造番号・使用期限の表示をレザ-印字方式へ変更。

レブラミド適正管理手順改訂のお知らせ

レブラミドカプセル5mg(一般名:レナリドミド水和物) <抗造血器悪性腫瘍剤>

2013年6月1日施行の変更点は下記の通りです。詳細は<http://www.revmate-japan.jp>をご覧ください。

- 1)女性患者Bの定義に新たな条件の追加
- 2)妊娠検査法として血液検査による方法の追加
- 3)処方要件確認書の簡略化
- 4)自己申告によるレブラミドの残薬確認が可能
- 5)患者登録申請書の記載方法の簡易化
- 6)レブメイト遵守状況確認票の変更
- 7)ハンディ端末への入力項目の削減

「新カルシチュウD₃」無償提供終了のお知らせ

ヒト型抗RANKL/オ-ル抗体製剤「ランマ-ク皮下注120mg」投与中患者における低カルシウム血症の発現抑制のため、医療用医薬品でカルシウム及び天然型ビタミンD₃製剤が発売されるまでの期間、一般用医薬品である「新カルシチュウD₃」が無償提供されてきた。この度、カルシウム/天然型ビタミンD₃/マグネシウム配合剤が医療用医薬品として2013年5月31日に発売予定となったことに伴い、「新カルシチュウD₃」の無償提供は同日終了する予定である。